

2009年10月28日

【個人投資家アンケート調査】 ～今年大晦日のドル円相場の水準予想～

このたび、(株)外為どっとコム総合研究所は、(株)外為どっとコムとの共催で「今年年末のドル円相場予想」について個人投資家向けアンケートを実施しました。調査の概要及び結果は以下の通りです。

【調査実施期間】

2009年10月19日(月) 13:00～2009年10月26日(月) 13:00

【調査対象】

(株)外為どっとコムの『ネクスト総合口座』、『FXトレード口座』に口座開設のお客様

【調査方法】

(株)外為どっとコムの取引画面内にアンケートを公開。有効回答数は、5457件。

【回答結果とその理由】

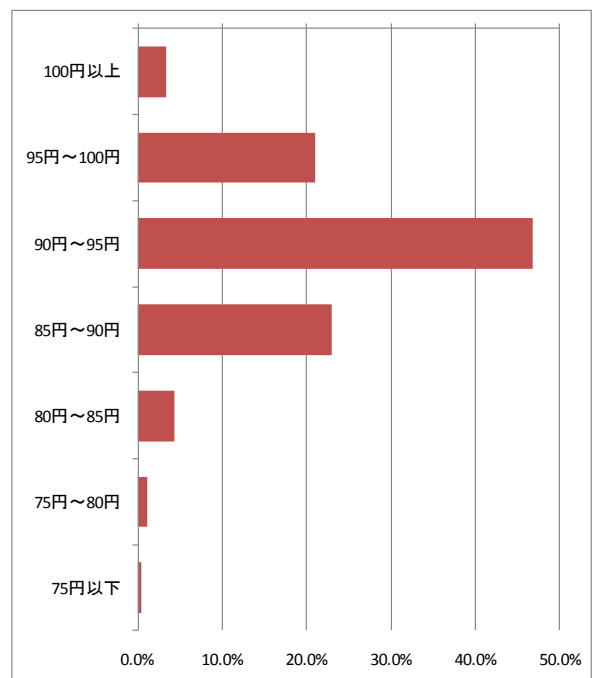
「2009年12月31日のニューヨーク市場クローズ時点でのドル/円の予想レートをお答えください」と尋ねたところ、最も多かった回答は「90～95円」で、全体の46.8%と半数弱を占めた。以下、「85～90円」が23.0%、「95～100円」が21.0%、「80～85円」が4.3%、「100円以上」が3.4%、「75～80円」が1.1%、「75円以下」が0.4%の順番であった。

調査期間中のドル/円相場は安値が90円07銭、高値が92円28銭、平均値が91円30銭であったことを考慮すると、年末まであまり大きく動かない、ないし若干の円安をみる向きが多かったようだ。ただし、「90円以下の越年」を予想する向きも全体の3割弱あり、少数派だが1.5%程度は「80円割れの越年」を予想している。

「個人投資家の相場予想はプロよりの確」という指摘がある一方、多数派が常に勝つと限らないのが市場の常でもある。軍配がどちらに挙がるのかが注目される。

円安予想の理由としては、「日米景気の回復」、「ドルの値頃感」、「希望的観測」などが多かった。一方、円高予想の理由としては「米国景気の悪化」、「ドルへの不信心」などを上げる向きが多かった。

今年大晦日のニューヨーク市場終了時点の ドル/円相場の予想レートは？



(出所) 2009/10/19-26に実施したアンケート調査に基づき、外為どっとコム総合研究所作成。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2009 Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com